

「日本目録規則（NCR）2018 年版」（仮称）について

平成29年度目録システム書誌作成研修
平成29年11月17日

日本図書館協会 目録委員会委員
お茶の水女子大学 図書・情報課
平田義郎

本日の内容

- **新NCR改訂の背景**
- **新NCRの概要**
- **新NCRの条文案**
- **新NCRの今後の予定**

「日本目録規則（NCR）2018年版」（仮称）について

新NCR改訂の背景

目録規則の国際状況

- FRBR
- ICP
- ISBD
- RDA

FRBR

- 書誌レコードの機能要件（1998）
Functional Requirements for Bibliographic Records
- 書誌的世界の分析（実体）
 - Work（著作）
 - Expression（表現形）
 - Manifestation（体現形）
 - Item（個別資料）
 - 第2グループ：個人，家族，団体
 - 第3グループ：概念，物，出来事，場所

書誌レコードの例（I）

著作1：夏目漱石の「坊っちゃん」

表現形1：出版のために編集した著者のテキスト

体現形1：最初に刊行した図書

個別資料1：著者署名入りのコピー

個別資料2：XX大学で所蔵するコピー

体現形2：文庫本

表現形2：英語に翻訳されたテキスト「Botchan」

FRBR

- **各実体の持つ属性**
 - 各実体ごとに固有の属性がある。
- **各実体の関連**
 - **主要な関連**
 - 著作 - 表現形 - 体現形 - 個別資料
 - 著作等 - 個人・家族・団体「創造」「実現」「製作」「所有」
 - 著作 - 主題
 - **その他の関連**：複製，補遺，全体と部分，模造・・・
- **利用者タスク**
 - 発見 (find)
 - 識別 (identify)
 - 選択 (select)
 - 入手 (obtain)

書誌レコードの機能要件

<http://www.ifla.org/files/assets/cataloguing/frbr/frbr-ja.pdf>

書誌レコードの例 (2)

書誌

TXTL:eng

TR: **Botchan** / [by] Soseki Natsume ; translated by Umeji Sasaki

PUB:Tokyo :Tuttle Co., 1972

PHYS: 188 p : ill. ; 19 cm

VT: OR : **坊っちゃん || ボッチャン**

PTBL:Tut books <BAXXXXXXXXXX> L// a

AL: * 夏目, 漱石(1867-1916) || ナツメ, ソウセキ <DAXXXXXXXXXX>

AL: 佐々木, 梅治 || ササキ, ウメジ <DAXXXXXXXXXX>

CLS: LCC:PL812.A8

CLS: DC:895.6/3/4

所蔵

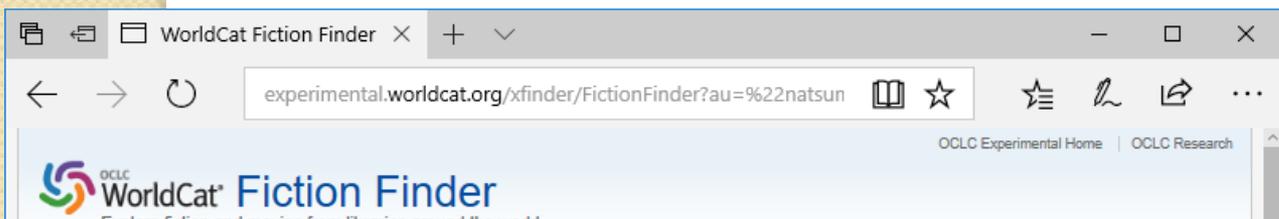
FANO:FA000015 LIBABL:情報研 LOC:@

CLN:913.6//NA

RGTN:0000000000

CPYR:1974

赤 : 著作 青 : 表現形 緑 : 体现形 橙 : 個別資料 下線イタリック : 関連



Showing 1 to 10 of 448 entries

Search Table:

Show entries

First Previous 1 2 3 4 5 Next Last

COVER	EDITION DETAILS	DATE	LANG.	FORMAT	AUDIENCE	ELIBS	LIBS
	Botchan by Sōseki Natsume ; translated by Umeji Sasaki. Rutland, Vermont : Charles E. Tuttle Company, 1988. ISBN: 0804816204, 9780804816205, 4805301090, 9780804800716, 9784805301098, 0804800715.	1968	English	Book	General	0	460
	Botchan = 坊ちゃん: a modern classic Natsume Sōseki ; newly translated by J. Cohn. Tokyo : Kodansha International, 2005. ISBN: 9784770021229, 4770021224.	2005	English	Book	General	0	418
	Botchan Natsume Sōseki ; translated by Alan Turney. Tokyo : Kodansha International Ltd., 1972. ISBN: 9780870111893, 0870111898.	1972	English	Book	General	0	281
	Botchan Natsume Sōseki ; translated by Alan Turney. Tokyo : Kodansha International, 1978, ©1972 ISBN: 0870113674, 9780870113673, 9784770007018, 4770007019.	1978	English	Book	General	0	165
	Botchan Translated from the Japanese by Alan Turney. London, P. Owen [1973] ISBN: 0720604621, 9780720604627.	1973	English	Book	General	0	107
	Botchan Natsume Soseki ; translated and introduced by J.	2012	English	Book	General	0	99

OCLC FictionFinder

ICP

- **国際目録原則覚書**
Statement of International Cataloguing Principles
- **パリ原則（1961年）に続く新しい目録原則**
- **目録規則に関するIFLA専門家会議（IME-ICC）で検討し，2009年2月公開**
- **2016年12月改訂**

ICP

- **標目を中心とする原則（パリ原則）**
→FRBRを基にした書誌レコード，典拠レコードを中心とした原則

国際目録原則覚書（2009）

http://www.ifla.org/files/assets/cataloguing/icp/icp_2009-ja.pdf

Statement of International Cataloguing Principles (ICP) 2016

http://www.ifla.org/files/assets/cataloguing/icp/icp_2016-en.pdf

ISBD

- **国際標準書誌記述**
International **S**tandard **B**ibliographic **D**escription
- **ISBDの改訂**
 - ISBD (G:General) 2004改訂
 - ISBD (M:Monographic Pub.) 2002改訂
 - FRBRとの整合性
 - ISBD (CR:Continuing Resources) 2002改訂
 - ISBD (S:Serials) を改訂
 - 継続資料＝逐次刊行物＋更新資料
 - 改題時の新しい書誌レコードの作成に関する指示
 - ISBD (Consolidated Edition)
 - ISBDの統合版
 - Preliminary (予備版) 2007
 - 2011年発行

ISBD

- **統合版の作成**
 - **資料種別ごと→統合版**
- **エリア0の新設**
 - **GMD（一般資料種別）→内容形式と媒体種別**

AACR2

- **英米目録規則第2版**
Anglo-**A**merican **C**ataloguing **R**ules, **2**nd ed.
- **AACR2の改訂**

1978	AACR2の発行
1982	日本語版発行
2002	2002年改訂版の発行
2003	AACR3改訂作業開始
2005	AACR→RDAに名称変更
2010	RDA発行

RDA

- Resource Description and Access
- RDAの特徴
 - FRBRへの対応
 - 資料種別の構成→エレメント別構成
 - シンタックスは扱わない。

RDA Toolkit

<http://access.rdatoolkit.org/>

日本目録規則の最近の改訂

- 1987 1987年版発行
- 1994 1987年版改訂版
8・10・11章の追加
- 2001 1987年版改訂2版
9章 電子資料
- 2006 1987年版改訂3版
2章（図書），3章（書写資料）の改訂
13章（継続資料）の改訂

「日本目録規則（NCR）2018年版」（仮称）について

○ 新NCRの概要

新NCRの改訂の状況

- 2010年9月
改訂方針の表明
201X年版
- 2013年8月
『日本目録規則』改訂の基本方針
目録委員会とNDLの連携による改訂の開始
- 2017年2月
『日本目録規則 2018 年版』（仮称）の「全体条文案」を公表
2018年版（仮称）へ
- 2017年7月まで
パブリックコメントの募集

新NCRの基本方針

1. ICP等に準拠すること
2. RDAに対応すること
3. 現行NCR評価を反映させること
4. 論理的でわかりやすく実務面で使いやすいこと
5. 提供方法も含めてウェブ環境に適合すること

『日本目録規則』改訂の基本方針（2013.8）

<http://www.jla.or.jp/Portals/0/data/iinkai/mokuroku/kihonhousin20130822.pdf>

新NCRの特徴

1. FRBR等の概念モデルに密着した規則構造
2. 典拠コントロールの位置づけ
3. 全著作の典拠コントロール
4. 資料の内容的側面と物理的側面の整理
5. 関連の記録
6. 書誌階層構造
7. エレメントの設定
8. 語彙のリスト
9. 意味的側面と構文的側面の分離
10. 機械可読性の向上
11. アクセス・ポイントの言語・文字種と読み、排列の扱い
12. RDAとの互換性
13. NCR1987年版からの継続性

「日本目録規則2018年版（仮称）」の完成に向けて（図書館雑誌 2017.2）

<http://www.jla.or.jp/Portals/0/data/iinkai/mokuroku/article201702.pdf>

新NCRの目次

- 序説
- 第1部 総説
 - 0章 総説
- 第2部 属性
 - セクション1 属性総則
 - セクション2 著作、表現形、体現形、個別資料
 - セクション3 個人、家族、団体
 - セクション4 概念、物、出来事、場所
 - セクション5 アクセス・ポイント
- 第3部 関連
 - セクション6 関連総則
 - セクション7 資料に関する関連
 - セクション8 その他の関連
- 付録

「日本目録規則（NCR）2018年版」（仮称）について

○ **新NCRの条文案**

新NCRの条文案（本タイトル）

#2.1.1 本タイトル

#2.1.1.1 記録の範囲・情報源

#2.1.1.1.1 記録の範囲

本タイトルは、資料を識別するための固有の名称である。本タイトルは、タイトルのエレメント・サブタイプである。採用した情報源に表示されている主なタイトルを本タイトルとして扱う。**複数巻単行資料**、**逐次刊行物**または**更新資料**の場合は、記述対象全体を通じて共通する固有の名称を本タイトルとして扱う。資料内外の情報源のどこにもタイトルが表示されていない場合は、データ作成者が本タイトルを付与する。**電子資料**については、ファイル名、データセット名は、本タイトルとして扱わない。ただし、資料内に他にタイトルが表示されていない場合は、本タイトルとして扱う。本タイトルは、コア・エレメントである。

新NCRの条文案（個人）

#6 個人

#6.0 通則

<#6.1～#6.2 個人の名称>

#6.1 個人の優先名称

#6.2 個人の異形名称

<#6.3～#6.7 名称以外の識別要素>

#6.3 個人と結びつく日付

#6.4 称号

#6.5 職業・専門分野

#6.6 展開形

#6.7 その他の識別要素

新NCRの条文案（個人）

<#6.8～#6.23 説明・管理要素>

#6.8 性別

#6.9 出生地

#6.10 死没地

#6.11 個人と結びつく国

#6.12 居住地等

#6.13 アドレス

#6.14 所属

#6.15 個人の言語

#6.16 略歴

新NCRの条文案（個人）

<#6.8～#6.23 説明・管理要素>

#6.17 個人の識別子

#6.18 使用範囲

#6.19 使用期間

#6.20 確定状況

#6.21 名称未判別標示

#6.22 出典

#6.23 データ作成者の注記

新NCRの条文案（基本的関連）

#42.4 体現形から著作への関連

#42.4.0 通則

体現形から著作への関連は、エレメントである。体現形は、一つ以上の著作を具体化する。その**体現形が具体化した著作を、関連先の情報として記録する。**（中略）体現形から著作への関連は、**コア・エレメント**である。（以下略）

#42.4.1 記録の方法

関連先となる著作の情報を、次のうち一つ以上の方法によって記録する。

- a) **識別子**
- b) **典拠形アクセス・ポイント**
- c) **複合記述**

「日本目録規則（NCR）2018年版」（仮称）について

○ 新NCRの今後の予定

新NCRの今後の予定

- 2018年3月
完成版をウェブ上で公開
- 2018年度
冊子体の刊行

新NCRの今後の予定（改）

- 2018年3月
PDF形式で「予備版」公表
 - この段階で骨格を固め、以後、条文の大幅な組み替えは行わない
 - 重要な用語も確定し、以後、原則として見直しは行わない
 - 細かな文言の修正は、全般にわたって行う可能性がある
 - この時点では、一部の付録はできていない可能性が高い
- 2018年12月ごろ
冊子体刊行、PDF形式（本版）公表

『日本目録規則 2018 年版』（仮称）策定スケジュールの見直しについて（2017.10）

<http://www.jla.or.jp/Portals/0/data/iinkai/mokuroku/schedule201710.pdf>